

7 図書室の利用について

読書の大切さ

読書は、言葉を学び感性を磨き表現力を高め想像力を豊かなものにする、人生をより豊かに生きる力を身につける上で欠かすことのできないものです。積極的に読書をしましょう。また、図書資料を調べ学習に役立てましょう。

(1) 本校の図書室の利用は、本校の児童並びに職員を対象とします。

(2) 図書資料は日本十進分類法により分類し、配架をしています。

(3) 閲覧時間は次の通りにします。

平日 8:30～15:00 (変更することがあります)

※給食時間は閉館します。その他、やむを得ず閉館することもあります。



(4) 貸し出しについて

ア) 1人に2冊までとします。

イ) 貸し出し・返却は、休み時間、昼休み等図書室利用の時間に行います。

(閉館時の返却は、入り口にある「返却箱」へ入れておいてください。)

ウ) 自分の「図書室利用カード」と借りる本をカウンターへ持って行き、司書か図書委員にバーコードを読み込んでもらってから持ち出してください。

エ) 貸し出し期間は、7日以内とします。

オ) 禁帯出のラベルを貼ってある本は、室外に持ち出さないでください。

カ) 破損、紛失した場合は、担任・図書室担当(司書)へすみやかに申し出てください。

※閲覧のきまりは、オリエンテーションのときに別に説明します。

(5) 利用心得

①室内では静かにし、私語はつつしみましょう。

②良い姿勢で読みましょう。

③本を大切に扱い、書き込みや切り抜きはしないようにしましょう。

④取り出した本は、元の場所にきちんとしましましょう。

⑤書架から取り出すときは背表紙の上の方を奥へ押し、飛び出した下の方を持って引き出しましょう。

⑥図書室で使った椅子や机などは、元通りにして退室しましょう。



この『志を合わせて～合志南小生活ノート～』の【今週の記録】に「1週間の読書記録」の欄があります。その週に、<読んだ本の冊数>と<図書室で借りた冊数>を記録することになっています。たくさん本を読んで、心を耕たがやしましょう。

この『志を合わせて～合志南小生活ノート～』の【読書の記録】(年間計画の前のページ)のページがあります。読んだ本の<書名(作者名)>、<日付>、<一言感想>を記録しましょう。